

《担当者名》○本谷 亮 柳生 一自

【概要】

保健医療分野に関する知識および技能を獲得するために必要な体系的な講義として企画されている。

【学修目標】

神経発達症のある子どもの評価と支援を説明できる。
 子どもの虐待対応、不登校を呈した子どもへの支援について説明できる。
 子ども、親の共同面接を想定した家族療法を説明できる。
 刑法における犯罪と責任能力、刑事責任能力鑑定について説明できる。
 心理学的、脳科学的観点から意識や認知について説明できる。
 代表的な精神疾患に対する心理的アプローチを理解、記述、説明できる。また、資料をまとめ適切に発表できる。
 脳外傷・脳血管障害、小児疾患に伴う心理的問題、およびその問題に対する心理的アプローチを理解、記述、説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	神経発達症の評価と発達支援のあり方1	子どもの発達について学習し、神経発達症のある子どもの評価、支援について学ぶ。	柳生 一自
2	神経発達症の評価と発達支援のあり方2	子どもの発達について学習し、神経発達症のある子どもの評価、支援について学ぶ。	柳生 一自
3	子どもの虐待対応	子どもへの虐待への気づき、対応と人権を擁護する方法を学ぶ。	柳生 一自
4	子どもと親への家族療法	子ども、親の共同面接を想定した家族療法を学ぶ。	柳生 一自
5	不登校と子どもの適応	不登校を呈した子どもの適応、ゴールについて学ぶ。	柳生 一自
6	精神鑑定	刑法における犯罪と責任能力、刑事責任能力鑑定の実際について学ぶ。	柳生 一自
7	心理学と脳科学	心理学的、脳科学的観点から意識や認知について理解を深める	柳生 一自
8	抑うつ障害に対する心理的アプローチ	抑うつ障害に対する心理的アプローチの基本構成要素や代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
9	不安関連障害に対する心理的アプローチ 1	不安関連障害（社交不安症）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
10	不安関連障害に対する心理的アプローチ 2	不安関連障害（パニック症）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
11	不安関連障害に対する心理的アプローチ 3	不安関連障害（強迫症）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
12	不安関連障害に対する心理的アプローチ 4	不安関連障害（心的外傷後ストレス障害）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
13	睡眠障害に対する心理的アプローチ	睡眠障害に対する心理的アプローチの基本構成要素や代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
14	脳外傷・脳血管障害患者への心理的アプローチ	脳外傷・脳血管障害患者の抱える問題とアセスメント方法、および当該患者への心理的アプローチの基本的発想および実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
15	小児疾患に対する心理的アプローチ	小児疾患に対する心理的アプローチの基本的発想、および実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

試験 100%

【教科書】

精神医療・臨床心理の知識と技法 医学書院 2016年

【参考書】

精神疾患とその治療 医歯薬出版 2019年

標準精神医学（第8版） 医学書院 2021年

からだの病気のこころのケア 北大路書房 2016年

【学修の準備】

講義の進行予定に従って、教科書の該当部分を事前に予習しておくこと。【2時間】

復習は、講義の学習内容を確認して理解できない部分はチェックし、参考書で調べるあるいは担当教員に質問する。また、講義内で扱う基本スキルについて、実技練習を行う。【2時間】

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、臨床現場において人の尊厳を重んじた科学者・実践家として社会に貢献することが期待できる能力を修得するという臨床心理学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。

【ICTの活用】

学習教材（授業資料）の配信や学習課題の提示ではGoogle Classroomを利用する。また、理解度や出欠確認にgoogle formsを用いる場合がある。詳細は、講義内で説明する。

【実務経験】

柳生 一自（医師、公認心理師）本谷 亮（公認心理師）

【実務経験を活かした教育内容】

専門職としての実務経験を活かし、臨床現場に即した実践的教育を行う。